

平成24年度尾道市公民館職員等キャリアアップ研修会(第2回)

公民館活動における「まちづくり」 と学習プログラムづくりについて

志々田 まなみ

県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー

ぱれっとひろしま 広島県立生涯学習センター

本日の目標

- ①まちづくりと公民館の学習活動の関係を理解する。
- ②学習目的と学習目標の違いを理解し、立案できる。

公民館ができるまちづくり活動には 限界がある！

・公民館は学習施設(市民の成長・成熟を支援)

・まちづくり=地域の活性

(不向きなこと△・できないこと×)

・地域経済の振興・・・△(産業推進課・観光課)

・物品販売など・・・×(民間産業)

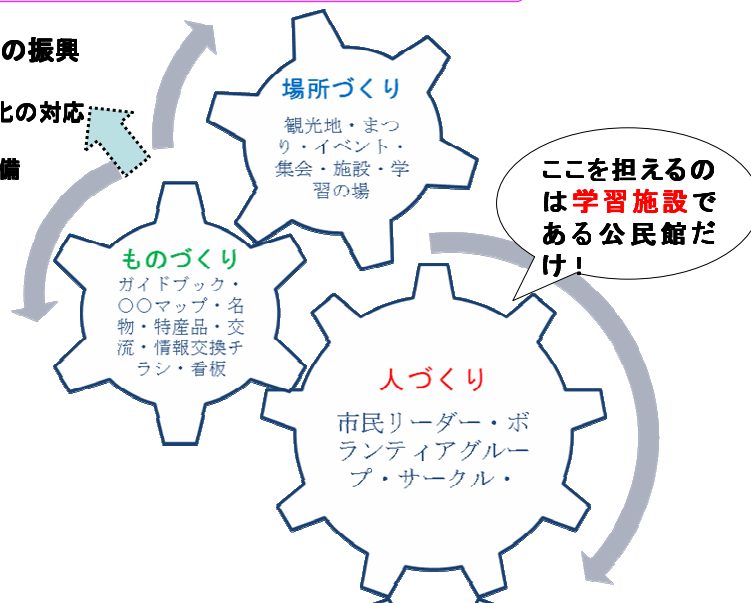
・施設の建設・・・△

・社会福祉・医療サービス・・・△(各専門部署)

(少子化・高齢化への直接的な支援)

まちづくり活動における公民館の役割

地域経済の振興
観光推進
少子高齢化の対応
人口増加
インフラ整備



市民を「まちづくりチーム」の一員に取り込むために
公民館ができること

- 成熟した大人＝社会の構成員として、自主的に行動することができる、それを生きがいに感じる人々

①地域を知る(興味・関心)

②助け合う・励ましあう(意識・態度)

③聴ける・説明できる(コミュニケーション力)



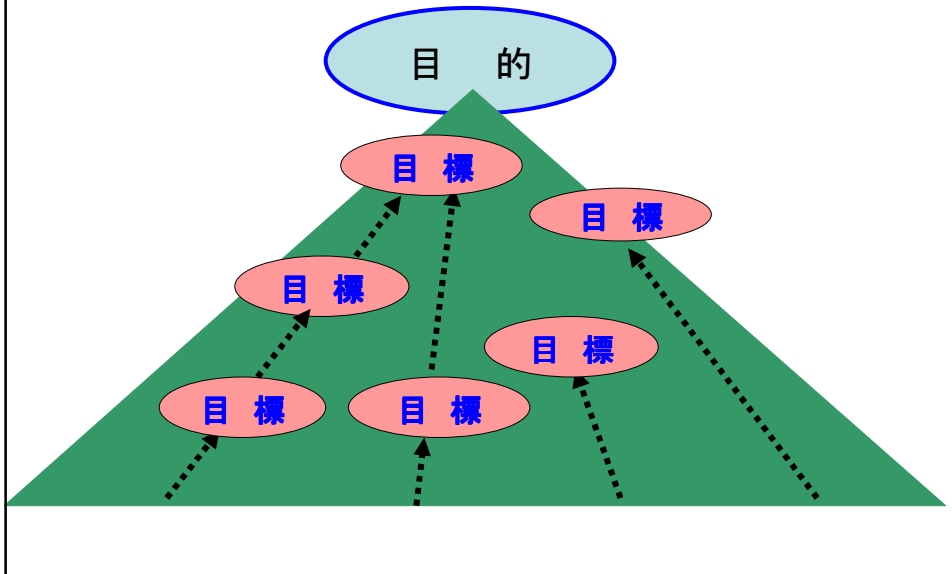
長期的にじっくりと市民活動の中で育む＝公民館活動
↑ 学習プログラムの立案・開発能力をアップさせる

学習プログラムの構成要素

学級・講座，行事，集会等の集合学習の機会において，住民の学習を支援するための計画

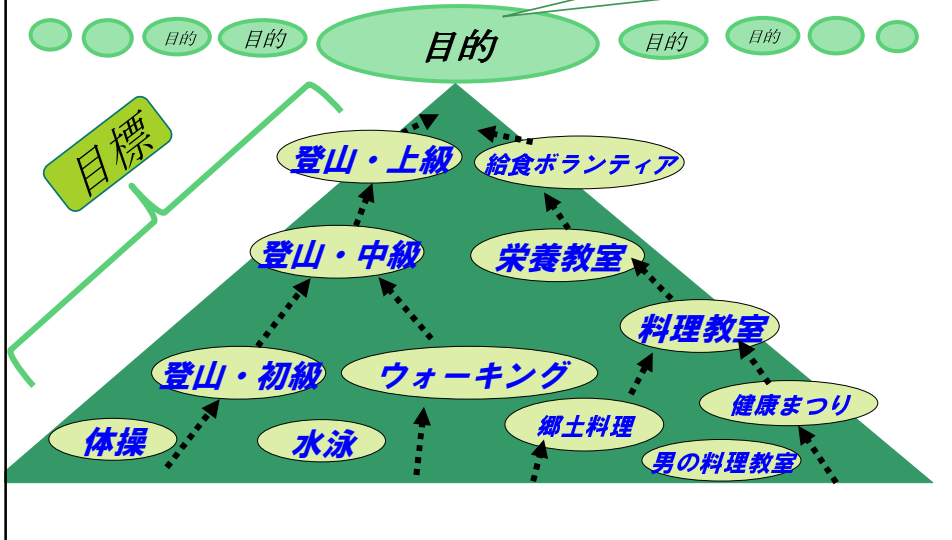
- どのようなことを**目的**とし
- どのような**目標**をもって
- どのような**活動**を
- どのような**順序**で行い
- どのような**学習成果**を生み出すか
(学習者の意識や態度,行動の変容をもたらすか)

目的と目標の関係

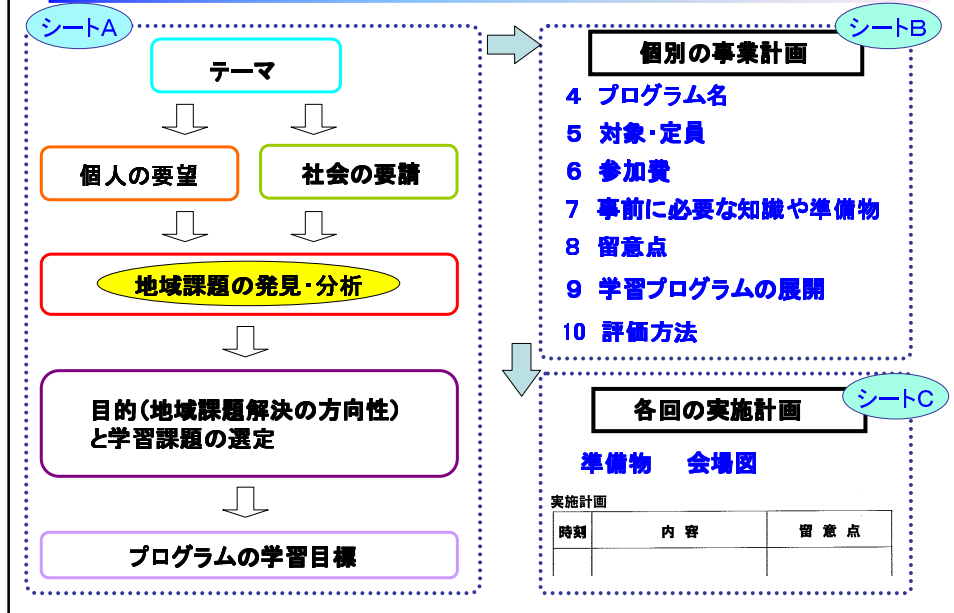


3. ねらいと目標の関係

地域の人々が自分自身で健康を管理し、その増進について行動できる



学習プログラム開発の進め方 (PLAN)



目的(地域課題解決の方向性)の選定

「課題を解決するためには、どのような状態になったらよいのか？」

(例文)

子育てをしている親の育児不安を解消するために、子育て中の親が、地域におけるネットワークを形成する。

×××(課題)を改善するために、△△(対象者)が○○○(意図)になる。

※「○○○になる」の部分は、理念的なものでもよい。

- ・豊かな心を育てる
- ・道徳心を養う
- ・仲間意識を育てる
- ・人材を育成する
- ・ネットワークを形成する
- ・地域の活性化図る

プログラムの学習目標

どのような活動によって、学習者がどのような知識や技能を身につけてもらいたいのか、あるいは、どのような意識を向上したり、価値感を養ってもらいたいと考えているか？

- ①知らないことを知るようになるもの
- ②技能, 実技をとこなうもの
- ③意識を変えるもの

留意点

通常、学習目標を基に事業が評価されます。評価できるように分かりやすい言葉にしましょう。

(例) 家庭教育支援をテーマとして…

シートA

学習目的

子育てをしている親の育児不安を解消するために、子育て中の親が、地域におけるネットワークを形成する。

学習目標

- ◎親同士・親と子育て支援者の交流を通して、いろいろな子育ての方法があることを知り、一人で抱え込まない育児の楽しさを実感する。
- ◎子どもと一緒に笑ったり、喜んだりして遊ぶことにより、これまで以上に親子でお互いの気持ちを伝え合えるようになる。

1 地域課題の発見・分析

「個人の要望」と「社会の要請」の観点から地域課題の所在を把握する。

2 目的(地域課題解決の方向性)と学習課題の選定

地域課題に対して、どのような学習課題を選定することで、どのように地域課題を解決し、どのような状態にしたいのかを文章化する。

3 プログラムの学習目標

学習課題を学習目標として文章化する。

- ①学習活動の指針となる目標が設定されているか。
- ②学習者に求める態度変容が目標として示されているか。
- ③具体的でわかりやすい言葉で示されているか。